

平成23年度事業計画

1 北陸三県範教錬士会

開催日時：平成23年4月2日（土）～3日（日）

開催場所：福井県立武道館弓道場

講師予定：範士八段 宇佐美義光先生

※多数の称号者の参加をお願いします

2 石川県範教錬士会

(1) 平成23年度の開催方針

山崎前県連会長が示していた三本柱の方針の一つである、「会員の資質向上」に寄与するための中核をなすのは本会の構成員である称号者であって、自らが研鑽を怠らず、率先して範示し、全弓連の方針に添った正しい指導を行う必要があります。

中央から範士を招くのも大切ですが、その機会は別にもあるので、自主的な勉強会（相互研修）の開催をすべきという意見を多数の方々からお聞きしていました。

そのため2月の常任理事会で、23年度の方針として、自主研修（講師は地元会員）で行う旨の了承を得ましたので、その方針で実施したいと思います。

(2) 開催予定日（県連行事予定から見た実施可能日）

① H23. 6. 18（土）……仙台定期審査受審者対策も含む

② H23. 6. 19（日）…… 同 上

③ H23. 10. 29（土）……東京定期審査受審者対策も含む

④ H23. 10. 30（日）…… 同 上

⑤ H23. 12. 11（日）……称号者講習会受講者対策も含む

上記のうち、年間2回程度開催予定

(3) 専門部との連携

審査部との連携事業として審査委員研修会での実技講習の実施、指導部との連携で称号者への強化・講習の充実等について、範教錬士会として積極的にサポートしていきたい。

3 その他参考

(1) 会費の免除等について

称号受有者のうち、範教錬士会から都合で退会の方が数名、さらに、体調不良等で実質的に全く弓を引かず、活動もしておられない方は特別扱いとして会費徴収をしていません。ただし、明確な会費免除規程がありませんので、今後、その基準を会則で定めたいと思います。さらに、そうした方々については、例えば名誉会員の扱いとし、会費は免除する一方で慶弔の対象者にしていきたいと検討しております。

(2) 会員への要請

① 県連会員の資質向上のための各種講習会には、指導部から講師依頼があります。

中・高校生等に対しては平日や夕方などもありますが、出来るだけご協力願います。

② 毎年の伝達講習会は、称号者の受講を必須としています。また、全日本弓道選手権（男女）、全日本遠的選手権（男女）の県内予選会の参加者も近年はかなり少ない状況です。皆さんにはできる限りご参加をお願いします。

③ 県連行事のうち、講習会の講師、審査会の審査員、各種大会での審判員等について、称号者の皆さんには積極的なご参加、ご協力をお願いします。